

## 省CO<sub>2</sub>先導事業の概評と今後の動向

# エネルギーシステム分野に おける立場から

省CO<sub>2</sub>先導事業評価委員  
東京工業大学特命教授  
柏木 孝夫

## 今回の応募について

- 応募案件(当分野)は3件  
一般部門: 3件→2件を採択
- 複数建物間で電力や熱のネットワークの構築やエネルギーマネジメントによって、平常時の省CO<sub>2</sub>と非常時のエネルギー利用の継続に向けた意欲的な提案が見られた。

## 採択案件の概評①

### <一般部門>

#### 立命館大学 地域連携による 大阪茨木新キャンパス整備事業

代表提案者：学校法人立命館

#### <概評>

- 都市型の大学キャンパス
- 異なる室使用条件に応じた各種ルーバーをファサードデザインに取り込み、教育プログラムとも連携したパッシブ手法への積極的な取り組みは、大学施設としての教育的効果も期待し、先導的と評価した。
- 非常時に近隣施設と連携してエネルギー利用の継続を図る取り組みも評価できる。

3

## 採択案件の概評②

### <一般部門>

#### 芝浦二丁目 スマートコミュニティ計画

代表提案者：株式会社 丸仁ホールディングス

#### <概評>

- 公道を挟む中小規模の複数建物群
- 中小規模でありながら、公道を挟んだ複数建物間で電力と熱のネットワークを構築し、平常時の省CO<sub>2</sub>と非常時のエネルギー利用の継続に取り組む意欲的な提案であり、既成市街地における今後のエネルギーシステムのモデルとなり得るものとして先導性を評価した。
- 帰宅困難者の支援など、地域の非常時対応に貢献する点も評価できる。

4

## 今後の期待

- 複数建築物や街区全体における積極的な取り組み
  - 地域で効率的なエネルギー利用を進める提案
  - 電力システム全体の効率化や平準化に取り組む提案
  - 非常時のBCP対応に貢献する提案
  - さらに、環境配慮型まちづくりにつながる提案

## 省CO<sub>2</sub>先導事業の概評と今後の動向

# 省エネ建築・設備分野に おける立場から

省CO<sub>2</sub>先導事業評価専門委員  
(独)建築研究所 環境研究グループ長  
澤地 孝男

## 今回の応募と採択について

- 応募案件(当分野)は7件  
一般部門: 4件→3件を採択  
中小規模建築物部門: 3件→1件を採択
- 応募案件の全てが新築のプロジェクト
- 今回の応募案件の特徴
  - まちづくりや非常時のエネルギー利用の継続に向けた取り組みの提案
  - 立地環境や自然エネルギーの活用など、地域特性を踏まえつつ、バランス良い省CO<sub>2</sub>技術を取り入れる提案
  - 省CO<sub>2</sub>と知的生産性向上の両立に積極的に取り組む提案

## 採択案件の概評①

### <一般部門>

#### (仮称)吹田市立スタジアム建設事業

代表提案者:スタジアム建設募金団体

##### <概評>

- サッカースタジアム
- 建設時及び運用時における省CO<sub>2</sub>の取り組み  
コンパクトな施設設計、太陽光発電設備、太陽熱利用温水器、ピッチ用LED照明等
- 同様のスポーツ施設への波及、普及を期待するとともに、平常時の省CO<sub>2</sub>と非常時の機能維持に積極的に取り組む点も評価した。

3

## 採択案件の概評②

### <一般部門>

#### 北九州総合病院建設プロジェクト省CO<sub>2</sub>推進事業

代表提案者:特定医療法人 北九州病院

##### <概評>

- 地域の災害拠点病院
- エネルギー源と設備の多重化と省CO<sub>2</sub>の取り組み  
コージェネレーション、太陽光発電、太陽熱給湯、クールヒートトレンチ、井水・雨水利用等
- 平常時の省CO<sub>2</sub>と非常時の機能維持の両立を目指す提案であり、東日本大震災以降に求められる課題に対応するものとして評価した。

4

## 採択案件の概評③ 〈一般部門〉

### LINE Green Factory Fukuoka

代表提案者: LINE 株式会社

#### 〈概評〉

- 地方都市のIT企業事務所
- IT企業としての執務環境に適した温熱・視環境の形成  
建築一体型放射冷暖房、グレア抑制ファサードシステム、  
明るさ感指標をベースとした視環境制御システム等
- 省CO<sub>2</sub>と知的生産性向上の両立を目指した意欲的な取り組み  
を先導的と評価した。

## 採択案件の概評④ 〈中小規模建築物部門〉

### 雲南市新庁舎建設事業 省CO<sub>2</sub>推進プロジェクト

代表提案者: 島根県雲南市

#### 〈概評〉

- 地方都市の市庁舎
- 地域の気候・風土を活かした建築コンセプトに基づく省CO<sub>2</sub>対策  
鋼製剣ルーバー、ウォータールーバー、井水活用、  
木質バイオマス活用等
- バランスの良い省CO<sub>2</sub>対策に取り組み点を評価し、地方都市に  
おける環境配慮型の庁舎建築としての波及、普及を期待する。

## 今後の期待

- まちづくりや複数建物によるエネルギー融通・マネジメントへの取り組み
- 省CO<sub>2</sub>と非常時のエネルギー利用の継続、知的生産性の向上等との両立を図る取り組み
- 震災復興地域への貢献や、地方都市での核となる建築物の省CO<sub>2</sub>の推進を図る取り組み
- スtock建築の抜本的な省エネ改修につながるプロジェクト

## 省CO<sub>2</sub>先導事業の概評と今後の動向

# 生産・住宅計画分野に おける立場から

省CO<sub>2</sub>先導事業評価専門委員  
東京大学大学院准教授  
清家 剛

## 今回の応募について

- 当分野の評価対象案件は次のとおり  
戸建住宅－15件
- 新築
  - 一団の戸建住宅地として省CO<sub>2</sub>型まちづくりに取り組む提案
  - 地方都市で地域産材やパッシブ技術を活用して一定の省エネ性能を確保する住宅などの提案
  - 波及・普及に向けた特段の工夫が見られない提案も多い
- 改修
  - 中古住宅の省CO<sub>2</sub>改修と流通促進に向けた仕組みづくりの提案

## 今回の選定について

- **新築**: 11件→4件、**改修**: 4件→1件の計5件を選定
- **新築**(省CO<sub>2</sub>まちづくり-2件)  
省CO<sub>2</sub>型の住宅地計画として他のプロジェクトへの波及、普及につながるものとして評価した。
- **新築**(東北地方のプロジェクト-2件)  
震災復興を含め、地域工務店による地方都市への波及、普及につながることを期待した。
- **改修**  
まだまだ取り組みが遅れている既存住宅における省CO<sub>2</sub>推進の一方策となるものとして評価した。

3

## 採択案件の概評①

### Fujisawa サステナブル・スマートタウン 省CO<sub>2</sub>先導事業(住宅)

代表提案者: Fujisawa SST マネジメント株式会社

#### <概評>

- まち全体及び個々の住宅について、ハードとソフトの両面から省CO<sub>2</sub>と非常時対応、マネジメントと省CO<sub>2</sub>行動支援等の多面的な取り組みについて、今後の住宅地開発への波及、普及を期待し、先導的と評価した。
- 提案された様々な取り組みが、住まい手に分かりやすく伝えられ、タウンマネジメントを中心に省CO<sub>2</sub>行動が継続的に実践されることを期待する。

4

## 採択案件の概評②

### 大宮ヴィジョンシティプロジェクト

代表提案者：株式会社中央住宅

#### <概評>

- 計画地周辺の気象特性等に基づいた環境重視型の街区計画のなかで、一定の省CO<sub>2</sub>性能を確保しつつ、購入者に幅広い選択肢を提供する住宅地開発であり、地域に密着した事業者によるバランスの良い提案として評価した。
- 同様の住宅地開発への波及、普及と、提案された様々なパッシブ手法の効果が検証されることを期待する。

## 採択案件の概評③

### 紫波型エコハウス建築プロジェクト

代表提案者：紫波型エコハウス建築プロジェクト

#### <概評>

- 公民連携（PPP）による駅前開発と一体となった住宅地計画において、町が定めるエコハウス基準に基づいた一定の省エネ性能を有する住宅を、地域の工務店が連携して集中的に建設する取り組みを評価した。
- 準寒冷地における省CO<sub>2</sub>型住宅への波及、普及と、当該住宅群と周辺施設で実施する地域熱供給の経済的かつ継続的な運営を期待する。

## 採択案件の概評④

### 森の貯金箱再建住宅プロジェクト

代表提案者：森の貯金箱再建住宅プロジェクト推進会議

#### <概評>

- 釜石地方の森林整備と被災者の再建住宅建設を直結させ、地域産材を最大限に活用する省CO<sub>2</sub>型住宅の普及を目指すもので、林業と建設業が連携した積極的な取り組みを評価した。
- 震災復興と当該地域での省CO<sub>2</sub>の波及、普及と、地域産材の活用による省CO<sub>2</sub>効果の検証が進むことを期待する。

## 採択案件の概評⑤

### 中古住宅省CO<sub>2</sub>化と流通促進を実現する 「ワンストップ型省CO<sub>2</sub>改修」普及プロジェクト

代表提案者：サンヨーホームズ株式会社

#### <概評>

- 省CO<sub>2</sub>型の中古住宅の流通促進に向けた仕組みづくりの提案であり、まだまだ取り組みが遅れている既存住宅の省CO<sub>2</sub>対策に対し、改修によって市場価値を高めてストックとして有効活用する点を評価した。
- 本プロジェクトを通じて、中古住宅市場における省CO<sub>2</sub>推進の展望が見いだされることに期待する。

## 今後の期待

- 取り組みの遅れている既存住宅での省CO<sub>2</sub>促進
- パッシブ技術の確立に向けた取り組み
- より一歩踏み込んだ工夫を取り入れた提案
  - 地域特性の活用
  - まちづくりとしての一体的な取り組み
  - 住まい手の省CO<sub>2</sub>行動を喚起する仕組みづくり